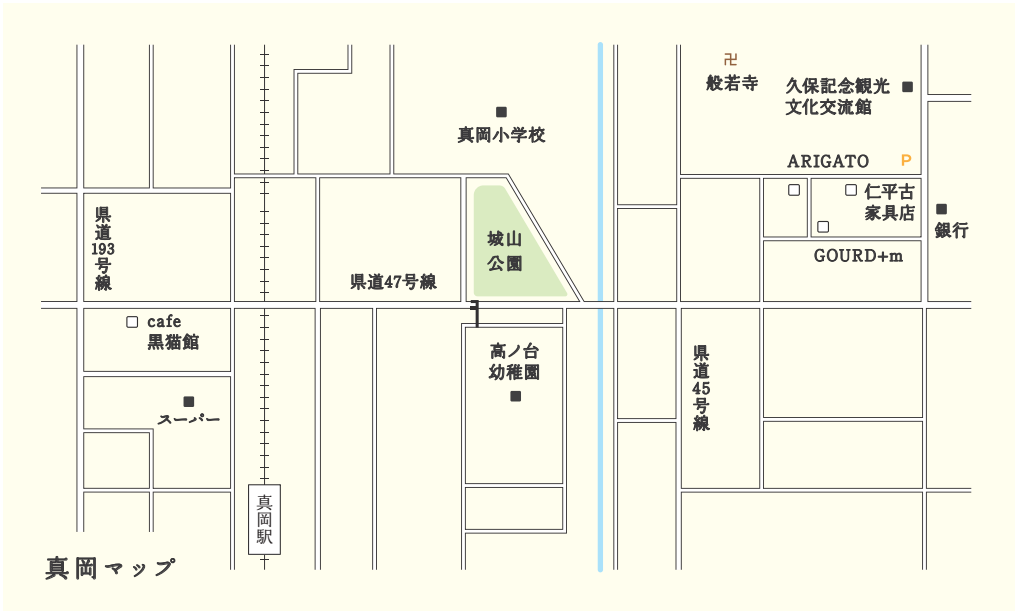




発行 / 栃木県まちなか元気会議（栃木県まちなか元気会議事務局 | 栃木県県土整備部都市計画課）
 Tel / 028-623-2464 Fax / 028-623-2595

「栃木県まちなか元気会議」は栃木県と県内16市町によって構成される協議会で、中心市街地の活性化推進を目的に普及啓発事業を行っています。

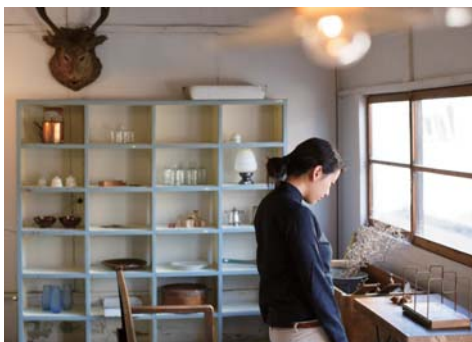
Hi/c/a

雲ひとつないすっきりした冬空が、空一面に広がっている。そんなお天気のせいなのか、今日は体調がいいから遊びにきてと入院中の母に呼ばれ、病院に足を運んだ。ここに来る途中、ずつと行ってみたかったチョコレートの専門店で、母の大好きなチョコレートをたくさん買って。ふと、天気もいいし面会までの時間もあるし、下野のまちを歩いてみようと思った。母と同室のあじさんが、薬師池の白鳥がとてもキレイなんだと教えてくれたのを、思い出したからかもしれない。あじさんと評判のイタリア料理屋さんでご飯を食べて、散歩をしながら池の方へ向かうと、想像よりもっとたくさんの白鳥や鴨が私を迎えてくれた。悠々と水の上を泳いでいる姿を見ると、なぜか心が安らいでいく。突然、エサをあげていたあじさんが「お嬢さんもやってみるかい」とパンの耳がたくさん入った袋を、そっと差し出して。あじさんは毎日ここに来て白鳥たちを世話したり池の掃除をしているんだって、優しい声で教えてくれた。一緒にパンの耳を投げながら、あじさんが大切にしているこの環境が、ずつとなくなならないでほしいと強く思った。誰かが必死に守り続けている場所には、他のどんな場所よりも素敵な出会いが待っている。春になったら、母と一緒に来てみよう。この次は、どんな出会いがあるのだろうか。



Kanuma

SLに揺られながら窓の外をみていると、懐かしい景色が目の前に広がって。鳴り響く汽笛や独特の機械の音と、子供たちのにぎやかな声が響く車内。あの時は家族と一緒にこの景色を見ていたんだと、つい子供の頃を思い出してしまう。久しぶりに訪れた真岡のまちは、あの頃と全然変わっていない。見覚えのあるまち並みをあてもなく歩いていると、女の子たちが地図を片手に路地への角を曲がっていく姿が見えた。「なにかあるのかな？」なんとなく同じ方向へ進んでいくと、古道具屋さんにお好み焼き屋さん、かわいらしい雑貨屋さん。昔の町並みにうまく溶け込こんだおしゃやかな店が、ひっそりと軒を連ねている場所にたどり着く。どのお店の人も、お客さんもみんな楽しそう。「こと1、2件のお店しかなかったのに、声をかけてみたら、こんなに人が集まってきたら」と、最初に入った古道具屋さんの店主が照れくさそうに話してくれた。誰かのたった一言でこんなにまちがいきいきと生まれ変わるんだって、お店の前のベンチに座って、もう一度この場所を眺めながらそう思った。そうだ、わたしも仲間をたくさん集めて何か始めてみよう。帰り道に吹き始めた、冬なのに少し暖かい風が、つまらないことに悩んでいた私の背中をやさしく押して、歩き出す勇気をくれた気がする。



まちを変えたくて。

永島 地元に戻ってきて、いつも物足りなさを感じていたんです。真岡をどうにかしたいってずっと思っていて。伊澤わかります。僕も戻ってきた時は同じ気持ちでしたよ。人も車も少なく、空き家も増えていたの。永島 そんな時に、たまたま行きつけのお店の店主に、門前エリアのまちおこしと一緒にやる仲間を探しているって話を聞いて。伊澤あの辺は元々歓楽街でしたよね。永島 地元だと良いイメージのない場所でした。でも、話を聞いた瞬間、物件も見ずに出店することを決めました。伊澤 僕は、下野市だけおしやれな場所がないことに危機感を感じていて、自分がやるしかない、このお店を作りました。ここは昔、地域の生活の中心でとてもにぎわっていたと聞いています。それが時代とともに廃れていってしまったんです。永島 なるほど。門前もそうですが、そういう時代背景があるから、残っているものをうまく生かしてもう一度人を集めて、にぎわいを作れるのかもしれないね。伊澤 そうですね。そういう流れが今の時代に一番大切なことだと思います。次の時代の担い手になっていくような働きかけをしたいと思います。

これからのまち。

伊澤 門前はだいたいぶち増えてきましたよね。永島 そうですね。今では10以上のお店があります。伊澤 うらやましいですね。僕はこれから仲間を集めて、商店街の様な機能をもった場所を作りたいと考えているんです。永島 お互い刺激合って質を高めあえる仲間の存在は心強いです。そのお陰でまちも変わっていくと思っています。伊澤 仲間や、地域住民との関わりが、現代だとすごく希薄になっているでしょう。誰が隣に住んでいるか知らなかったり。永島 それに当たり前になってきていますね。伊澤 もっと地域に寄り添って還元していくために「吉田村まつり」を主催して、住民のみなさんが顔を合わせる機会をつくったり、この店自体もそういう機能をもってくれたらと思うんです。永島 地域の拠り所を作るといふことですね。そういう場所ができたらすごく楽しいと思います。伊澤 その時は是非出店してください。永島 そう言ってもらえるように僕も自分の店やスタッフの質をどんどんあげていく努力しないと。今に満足しないで、もっと高い目標を目指して、地域の人たちと一緒にまちを作っていければいいですね。

ま ち と ひ と

右 永島 / ARIGATO

栃木県真岡市荒町1039-1

Tel. 0285-81-5646

open. 11:30-15:00 / 17:00-23:00

close. 木曜日

url. foodpia.geocities.jp/arigato1030/

左 伊澤 教彦 / L'ape Ronza

栃木県下野市本吉田937-1

Tel. 0285-39-7708

open. 11:30-23:00

close. 月曜日

url. laperonza.com



下野の神輿

今から約千二百年前、宇佐八幡宮から東大寺への御霊の移動に使われたことから始まった神輿の文化。宝珠堂の小川さんは、先代である父から受け継いだ木地師としての技で全国各地の神輿を製作、修理しています。木地師の仕事は、依頼者の希望にそえるよう、大きさや重さ、装飾、素材など神輿の全体像を作り、形に起こしていくこと。そこに塗師、彫刻師、鋳師の職人の手が加わり神輿が作られます。「神輿の価値は大きすぎて決まらんじゃなくて、どれだけ手間がかかっているかなんだ」と小川さん。屋根を見ればどれが自分の作ったものがわかるほど、神輿を熟知しなければこの仕事はできません。「神輿も地域によって使われる方が様々。海や川で使われることもあるし、山の上から落とされることも。だからとことん話し合ってお互いが納得いくものを作らないと」。そんな小川さんの神輿はこの先も、地域文化の伝統と共に地域に守られ、受け継がれていきます。

株式会社 宝珠堂

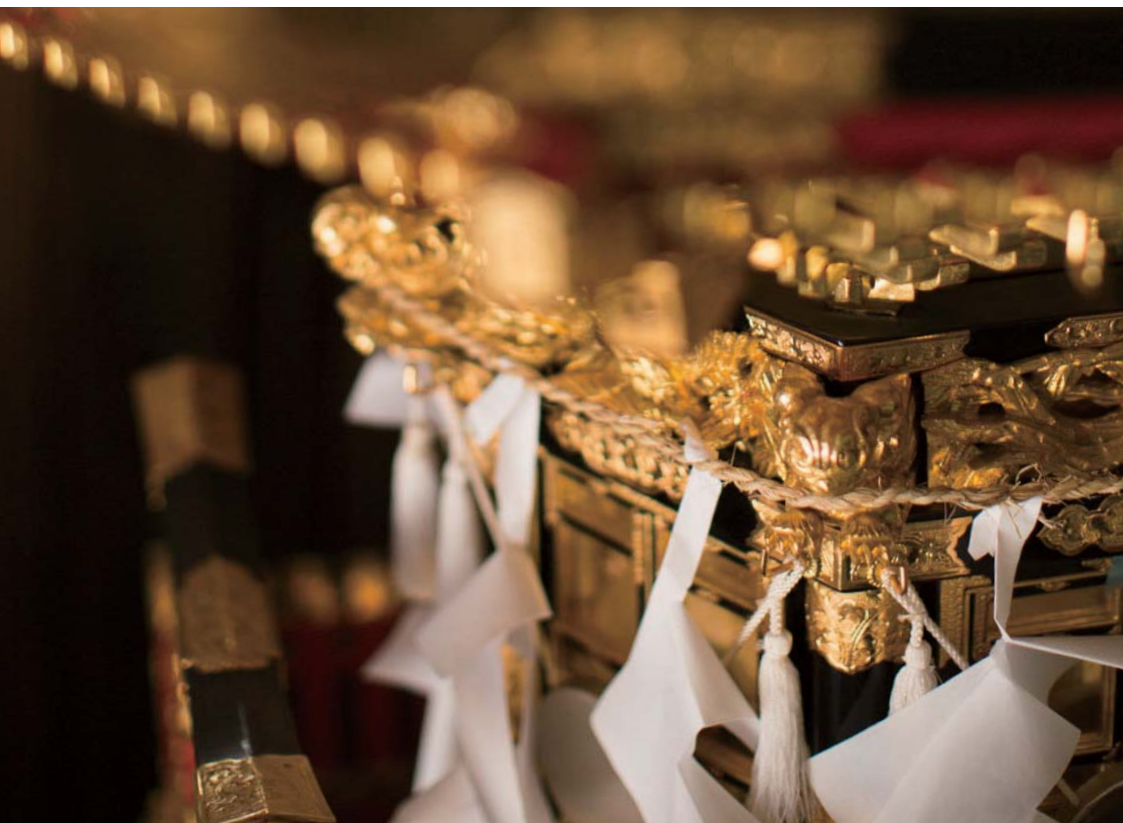
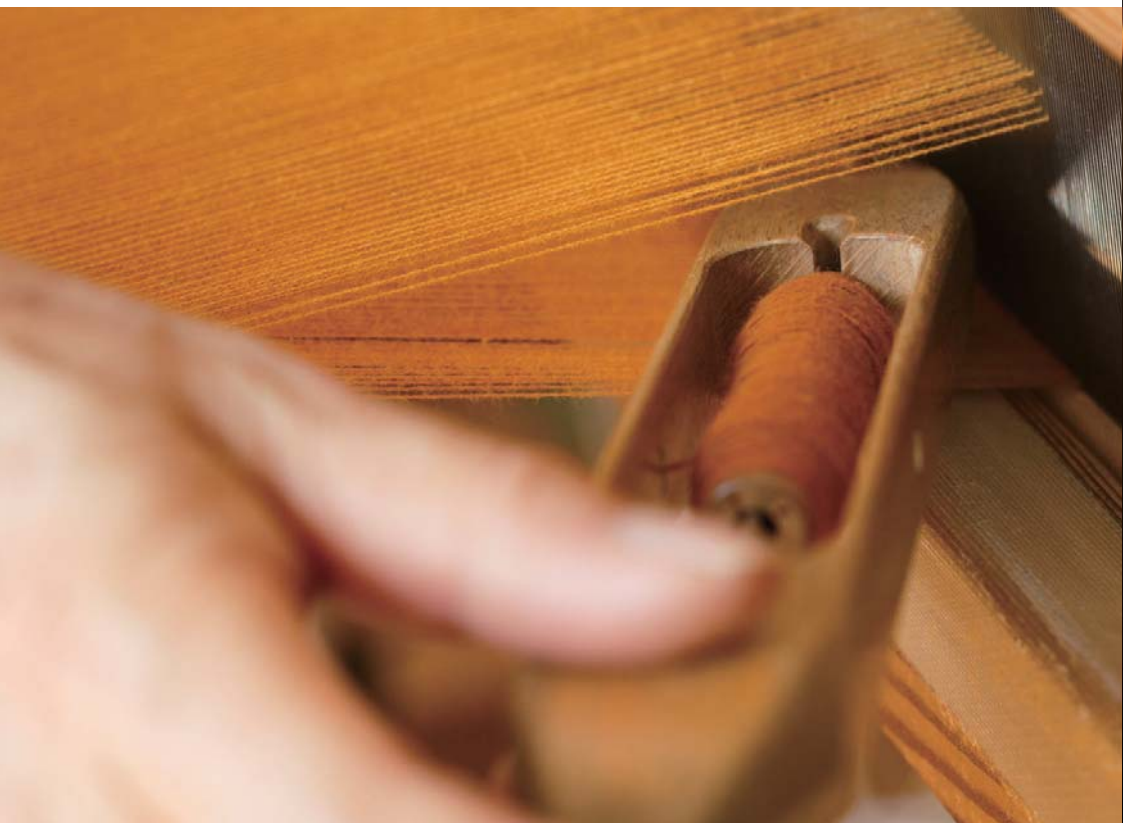
栃木県下野市花の木1-1-27 / Tel. 0285-53-0550
open. 9:00-17:00 / close. 土・日・祝日

真岡の木綿

丈夫で質のよい、絹のような肌触りの素朴な風合いを持つ晒木綿。当時は問屋が真岡木綿を買い求め、浴衣や足袋として人々に愛されました。時代の流れとともに一度は生産が途絶えるも、真岡木綿の復興をとの強い想いから、昭和61年に真岡木綿保存振興会が発足し、織姫たちが集まりました。技法は当時と同じで、綿花の栽培から収穫、糸紡ぎ、染色、織りまでの一連の作業を一貫して手作業で行うことが特徴。「手紡ぎと手織りで素材の良さがそのまま生きる、独特の風合いや肌触りのある生地になります」と織姫代表の花井さん。使う人の肌になじむのは、丁寧に手で紡がれた糸を丁寧に織っていくから。少しでも気を抜くと、そのまま生地に現れてしまうという難しさがある。「ここでは高度な技術や新しいものより、伝統を次の世代に継承していくことを大切にしています」という花井さんは真岡木綿のずっと先の未来を見つめていました。

真岡木綿会館

栃木県真岡市荒町2162-1 / Tel. 0285-83-2560
open. 10:00-17:00 / close. 火曜日







今回のモデル

後藤 真智子さん

真岡と下野をじっくり歩いてみると、今まで知らなかったステキなお店や場所がたくさんありました。どちらのまちも歴史と文化を残しながらも、若い方達の新しい風がうまく調和されていて面白かったです。今度は緑が茂る季節に訪れてみようと思います。

撮影協力

真岡市

ARIGATO

岡部記念館「金鈴荘」

cafe 黒猫館

久保記念観光文化交流館

GOURD+in

仁平古家具店

真岡木綿会館

下野市

グリンの森

(株)トチギのチカラ

BACARO CAVATAPPIV

竹楓園 和喜庵

(株)シエロラティエ・サンク

L'ape Ronza

栃木県内中心市街地のイベント情報〔2015年3月－2015年5月〕



宇都宮市 / 第8回 うつのみや大道芸フェスティバル
大道芸人たちが、パルーンアートやパントマイムなど
自慢の芸を披露。まちなかを盛り上げます。

期間 / 3月14日[土]・15日[日] 時間 / 11:00-17:00
場所 / オリオンスクエア、オリオン通りなど 問合せ / うつの
みや大道芸フェスティバル実行委員会 Tel. 028-634-1722



栃木市 / 栃木・蔵の街かど映画祭 2015
歴史的な建造物が残る並みを散策しながら、時間を過
していただける映画祭です。名作の数々をお楽しみに。

期間 / 5月9日[土]・10日[日] 時間 / 10:00-18:00
場所 / 栃木高校講堂・旧栃木市役所別館など
問合せ / 栃木市商工観光課 Tel. 0282-21-2374



小山市 / あやま思川桜まつり
伝統芸能、野点、ステージイベントなどを開催。また、
市内各地の桜の名所で夜間のライトアップを実施します。

期間 / 4月11日[土] 時間 / 9:30-16:00
場所 / 小山市役所庁舎前駐車場 問合せ / 小山市
商業観光課 Tel. 0285-22-9273



日光市 / 日光街道ニコニコ本陣オープン
市街地に多目的ホールや商業施設が集まった複合施設
「日光街道ニコニコ本陣」がオープンします。

期間 / 4月27日[月] 場所 / 日光市今市719-1
(今市中心市街地) 問合せ / 日光市まちづくり推進課
Tel. 0288-30-1176



真岡市 / 真岡の一万本桜まつり
今年も真岡市内各所で桜まつりが開催されます。一万本
の桜でピンク色に染まる、真岡の春を満喫しましょう。

期間 / 3月28日[土]-5月2日[土] 場所 / 根本山・井頭
公園・行屋川・北真岡・桜町・桜町陣屋・熊倉神宮などの
市内各所 問合せ / 真岡市観光協会 Tel. 0285-82-2012



佐野市 / 第5回 まちなか・まちかどギャラリー「いっ展べえ」
まちなかに、佐野にゆかりのある作家たちの作品が並び
ます。文化・芸術・味覚・ときめきの散策を。

期間 / 4月5日[日]-4月30日[木] 場所 / 佐野駅
周辺の約20店舗で開催 問合せ / 佐野市まちなか
活性化推進協議会 Tel. 0283-27-3022



鹿沼市 / 鹿沼さつき祭り
さつきのまち鹿沼で全国最大級のさつきの祭典が行われ
ます。初日は、花火大会も開催し祭りを盛り上げます。

期間 / 5月30日[土]-6月8日[月] 時間 / 9:00-17:00
場所 / 鹿沼市花木センター・JAかみつが鹿沼花木センター
問合せ / 鹿沼市花木センター Tel. 0289-76-2310

まちなか元気Newsについて

『まちなか元気News まちふり』は、多くの人に栃木県内の中心市街地に訪れていただける
よう、「まちなか」の魅力を紹介する冊子です。歩くまちは、毎号2市町ずつ。次号は、芳賀町・
那須烏山市となります。どうぞお楽しみに。